



No.139

令和5年7月26日発行



# いけだ 議会だより

## 議会議員選挙を経て「新体制スタート！」

(男性7名、女性4名)

### ハーブガーデン、北アルプスを望む



#### 「新しい体制スタート」

- 新体制・委員会構成 …… P2~3
- 6月定例会内容 …… P4~8
- 10名の一般質問 …… P9~15
- 編集委員会より …… P16裏表紙

議長あいさつ



横澤はま

令和5年4月、定数11人のなか、12年ぶりの選挙戦により新人3人を含む新たな議会がスタートしました。

私達の住む町をよりよく住みやすい安全・安心な町づくり、老若男女の健康長寿の幸せな町づくりに向けて誠心誠意、最善の努力を尽くし、公正公平を旨として円満で活発な議会運営を目指してまいります。

これまでにコロナの影響もあり「町民と議会との意見交換会」が充分になかったことや町課題の行財政改革の推進に関すること、人口減少、高齢化に関する諸問題、産業振興等議会としての調査・研究・討議が不足していたと感じております。議会は「町民に積極的に議会の情報を発信し、町民との情報の共有化を図る」と定めておりますように、執行機関も議会も共通の幅広い正確な情報をもって、議会は町民のために審議し決定していく住民に開かれた議会運営に努めていくと共に、今までの政策の活動を活かし、全自治会や諸団体に小まめな意見交換会や懇談会を重ねて政策提言に活かしてまいります。

多様化する住民のニーズに 대응できるよう執行機関と議会が一体となり「和する」とを大切に、町の発展と町民福祉の更なる向上を目指し、皆様の期待に応えられる議会を進めていく覚悟であります。どうぞ宜しくお願いいたします。

新人議員自己紹介



山崎正治

この度、町民の皆様の付託を受けて池田町議会議員になりました。もとより浅学非才な私ですが、行動第一に町民の皆様のもとに足を運び寄り添い、一人一人の声に耳を傾け、政策実現に尽力していく所存です。

私が今回議員に立候補した理由は、行財政改革推進委員を2年間務める中で、町の財政が非常に大変な状況にある事を認識しました。この財政難を何としても健全化へと舵をとらなければならないと決意しました。今、財政健全化は池田町において喫緊の大きな課題です。迫りくる大型事業の費用対効果と優先順位を明確にし、同僚議員や行政の皆様と力を合わせ、この難題を乗り越えて行きます。また、もう一つの課題は少子化問題です。これは国家的な一大事ですが手をこまねいているわけにはいきません。8月に少子化対策子育て支援先進モデル地域である岡山県奈義町に訪問する事によって、必ず少子化対策の解決の方途を導き出して行きます。今後、安心と希望の池田町を創出する為に、更に町民の皆様とのミーティングを重ねて課題解決に日々精進して参ります。



三枝三七子

生まれは大阪。育ったのは東京。

好きなことは、国会中継を見ること。

国・区・町の予算書を眺め、グラフにして分析することが好きです。政治オタクと自分でも思う時があります。こんなきっかけは小学校から始まりました。社会科見学に行き、製菓工場で感動し「見てきたゾ!新聞」というものを作った時に、図工以外で初めて褒められたことからです。

人の動き、お金の動き、社会の波、世界の方向はすべて連動していて、それを円グラフ・折れ線など表現方法を変えることで気がつくことがあるのです。絵本を描く時と同じ方法だと私は思います。一つのお話を淡々と描き連ねるのではなく、すべての場面やシチュエーション(状況)を書き尽くし、自分を解き放ったところで観察すると、表現したかったものが見えてきます。それを再構成する。政治の手法と近いと感じています。

私のような者が、この町で信任されたことは奇跡です。この人生のご褒美のようないただいた奇跡を大切に、皆さんにお返ししていきたいと思っております。精一杯努めていきます。



矢口結以

初めまして! 矢口結以と申します。池田町出身在住です。この町が大好きで、魅力だと思う部分や風景写真をSNSを通じて発信することが楽しみになっています。そんな私には3人の小学生の子どもたちがいます。夫と子供たち、ネザーランドドワーフ(ウサギの名称)のらんちゃんとの暮らしを楽しんでいます。

小さい頃は引っ込み思案で、家族も心配するほどでした。しかし、学生時代やウエディング関係の仕事を経験する中で、少しずつ自信をつけることができました。音楽鑑賞も大好きで、ジャンルを問わず楽しんでいます。高校時代には弓道に熱を注ぎ、またいつか…と思っておりましたが、今年念願叶って再開。将来的には審査会にも挑戦したいと考えています。また、地元の自然、植物や生き物についてさまざまな立場の人々から学ぶ機会も得ています。環境保全活動などにも関わりながら、地域の発展に貢献したいと思っています。

子育て真っ只中の私ですが、好奇心旺盛な自身の性格を活かしながら、町民の皆さんと共に歩んでいけることを嬉しく、また楽しみに思っています。どうぞよろしくお願いたします。

# 2年間 この体制で取り組みます

議長 横澤 長  
副議長 和澤 忠志

## 常任委員会

## 総務福祉委員会

委員長 大厩 美秋  
副委員長 矢口 結以

和澤 忠志  
服部 久子  
横澤 はま

## 振興文教委員会

委員長 大出 美晴  
副委員長 三枝三七子

山崎 正治  
中山 眞  
薄井 孝彦  
横澤 はま

## 議会運営委員会

委員長 中山 眞  
副委員長 薄井 孝彦

大厩 美秋  
矢口 稔  
大出 美晴

## 監査委員（議会選出）

薄井 孝彦

## 議会報編集特別委員会

委員長 中山 眞  
副委員長 大厩 美秋

矢口 結以  
山崎 正治  
大出 美晴  
横澤 はま

## 北アルプス広域連合議会

矢口 稔  
横澤 はま  
和澤 忠志

## 池田松川施設組合議会

横澤 はま  
和澤 忠志  
大厩 美秋  
大出 美晴

## 議会改革等推進特別委員会（新たに設置）

委員長 和澤 忠志  
副委員長 三枝三七子  
他全議員

### 【主旨】

住民参加の議会を目指し、開けた議会を展開していく目的で設置されました。全議員で課題解決に取り組みます。

- ① 住民要望実現に関すること
- ② 町財政健全化に関すること
- ③ 議会基本条例の見直しに関すること
- ④ その他議会改革全般に関すること

## 新しい議会の最初の行事



池田町水源地・上水道施設視察

広津・陸郷の文化財視察と自治会意見交換会（詳細は次号）

審議した内容は？  
どんな回答が？

# 予算審査

質疑

## 6月議会定例会 予算決算特別委員会



交流センターかえでの  
予約システム

◎公共施設予約システム  
スタート

**問** 池田町公共施設使用予約は、どんな予約システムになるのか、またスケジュールは。

**答** 交流センターは7月から始まる。多目的センター、創造館、やすらぎの郷は来年度当初から予定している。事務的な流れは、利用者登録、利用者登録ID発行、オンラインで施設予約する。支払いは窓口で願います。PC、スマートフォンを持っていない方向けに交流センターに設置準備中の端末から入力可能にする。

**問** どれくらい前から予約が可能か。

**答** 3カ月前から可能である。

◎総合福祉センター

**問** 池田町総合福祉センター利用で、町民の皆さんが関係する料金表やパンフレットが設定できればより町民の皆さんに親しみが湧くのでは。

**答** パンフレットまでは現在考えていないが、わかりやすい案内を情報としてまとめていく。

◎役場職員の補充は

**問** 職員の離職が増える事面において難しい状況の中、職員補充は真剣に考えなければならぬ。役職兼務の増加、職員離職の懸念もある。職員配置を今後どのようにするのか。

**答** 今年度の中途採用は定員管理上、非常に難しい面がある。各課で協力

し融通をきかせて乗り切りたい。職員数92名を目標にしている。課の編成でどのくらいの人数が必要か考えなければならない。

**問** 人員が足りない状況下で、会計年度任用職員を正規職に迎えていく考えはあるのか。

**答** 5年以上勤務の方がかなりいると認識している。試験の区分で正規職員となる。試験で受かった方が定数に入ってくる。

**要望**

人を配置するということより、人を育てることには注視してほしい。

◎池田町消防団なり手不足問題

**問** 消防団員の定数と現在の状況は。

**答** 定数は230名であるが4月11日時点で202名、年度途中の入団者2名、現在204名在籍している。

**問** なり手不足に対する考えは。

**答** 町内転入者の方に向けチラシを作成し配布し



田園風景



池田町消防団

ている。機能別の消防団員の構成も検討している。

**問** 新設されたがん患者へのアピアランスケア補助金の対象は、男女共に利用できるのか。

**答** 男女共に対象である。3名分を予算計上している。

◎補助金等活用

**問** 県からの様々な補助金や交付金利用で農業者の課題は。

**答** 大きな課題は高齢化の問題。また所得が上がらない、農業機械が高額なため補助金をあててしまおう等の声が多い。



デジタル教科書イメージ図

◎デジタル教科書導入  
 状況  
**問** 小中学校で進んでいるデジタル教科書の教科内容と、何年生から使

**問** 現状の保育園の保育

**問** 土地改良事業費維持適正化事業で、各自治会から要望の、事業遂行にあたり何年先まで決めてあるのか、また順位づけはされているのか。  
**答** 令和10年度までの年間の金額が国県から割り当て予定がなされている。自治会要望に対する厳密な順位付けはしていない。

**問** 用するのか。  
**答** 小学校は社会・音楽・国語・算数で、また学年は3年生から6年生。中学は今取り入れるのが公民で、すでに英語は使っている。  
**問** 教科書とタブレットで机が手狭に感じ、また使い勝手が悪そうであるが。  
**答** 教育委員会でも把握しており、次の段階で予算化も含め考えていく。



会梁小学校

体制で、3歳以上のクラスで入園を希望したら入れるのか。  
**答** 3歳以上なら入園は可能である。  
**問** 保育士不足が心配されるが、人材確保のため待遇改善を考えるべきでは。  
**答** 検討課題とする。  
**問** 中間教室の現状と会梁小学校に中間教室を設けるのか。  
**答** 現在登録人数は6名で、池田小学校3名、会梁小学校2名、高瀬中学校1名である。



池田あっぱれ

◎工事設計委託料は適正か  
**問** 会梁小学校の工事設計委託料が工事費に対して割合が高い。工事費の3割を超えることは問題である。  
**答** 削減方法を十分調査し研究していく。

◎あっぱれイベント今年はあるか  
**問** あっぱれ中止について、アフターコロナの中、他地区ではイベントが再開されている。池田町も先送りせず今から計画を立て実施してほしいが。  
**答** 来年に向け体制を整え、大勢の人に関わってもらいふるさと祭りを盛り上げていきたい。

〈表紙〉ハーブガーデン一帯の上空写真

令和5年4月改選で議会が生まれ変わりました。このさわやかな季節にふさわしい、開けた議会づくりを目指していきます。

昨年度、議会改革の一環で議員定数が12名から11名になりました。議員一人ひとりの活動量も当然増やしていかなければなりません。この4年間、町民の皆様と一緒に、町の課題に取り組んでいきたいと思ひます。

令和5年度池田町一般会計補正予算

国・県・諸団体からの補助金・助成金を用いて  
 福祉、教育、農林業、災害復旧に役立つ  
 補正予算4,571万円  
 (内一般財源814万円) を可決。

主な目玉事業

財産管理  
 一般経費

400万円

ツルヤ南側町有地の南側擁壁が隣接農地側に傾いており、倒壊すると危険なため擁壁修繕工事を行い、安全な状態に戻します。



財源

一般財源 400万円

公園事業費

20万円

クラフトパーク管理経費から美術館正面南側の枯れた赤松2本の伐採を行います。

財源

一般財源 20万円

教育振興費

34万円

一人1台端末ソフトウェア使用料から指導用デジタル教科書1教科分を小中学校に導入します。



財源

一般財源 34万円

がん患者への  
 アピランス  
 助成事業

18万円

がん患者との共生社会の中で社会参加の促進や療養生活の質の向上のために、助成対象金額の1/2に乗じた金額で2万円上限で助成。

財源

県補助金 9万円  
 一般財源 9万円

現年発生  
 公共土木施設  
 災害復旧事業

2,613万円

5月7日～8日の大雨により被災した町道登波離橋線(相道寺)、町道658号線(桃の木上)の公共土木施設(道路)について復旧工事を実施し、交通の安全を確保します。

財源

国交付金 1,668万円  
 町債 830万円  
 一般財源 115万円

# 本会議質疑・討論・結果

## 本会議質疑(一部抜粋)

### ●令和4年度池田町一般会計補正予算第9号質疑

矢口 稔 議員

**問** 個人番号制度マイナンバー制度の様々なトラブルが全国各地で見られているが、当町ではトラブルがあったのか。

**答** 電算株式会社に点検依頼しており、当町ではトラブルは発生していない。

服部久子 議員

**問** 子育て支援、電気ガス食品の価格高騰による給付金や生活困窮者の給付金などどのような申請の仕方か。

**答** 対象者の方に通知をしてその対象となり得るかどうか返事をさせていただくというやり方。中小企業給付金は、事業主・農業関係者・商工会などを通じて申請確定を行っている。

### ●令和5年度池田町一般会計補正予算第2号

矢口 稔 議員

**問** プレミアム商品券等の消費者動向を把握して、住民のニーズなど今後の政策に反映させていくべきでは。

**答** 配布後の状況把握をしていきたい。また、その使用状況の報告もしていく。

### ●議案41号賛成討論

賛成です

薄井孝彦 議員

設計監理料の算出方法は令和元年の国交省告示98号により変わり、一般的に設計監理料は工事費の10%から20%と言われている。また、工事内容により設計監理料の工事費に対する比率は異なるとも言われており、本工事の設計監理料は専門家でなければ算定できないと考える。

大切なことは実施の段階で設計監理料をいかに下げるかである。町内外から見積書をとリ、価格と監理力を勘案し業者選定を行って欲しい。

また、この設計監理料のみで議案全部を否決すれば町政は前に進めなくなる。以上2つの理由で本議案に賛成する。

反対です

三枝三七子議員

会染小学校工事請負費275万円の設計管理料99万円につきまして、この事業費275万円は雨樋と雨樋が壊れ浸水してしまった壁の補修ですが、事業委託する先方優位の算定金額をそのまま載せていて、また一つ一つの委託料などについても正確な検討がなされないままの状態が目につきます。

納得できる図面提示もなく、ただ補修の必要な面積と交換必要な雨樋の長さだけを示されている。私は反対の意を表明致します。

### 陳情審議

#### 1. 陳情2号 「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書

【意見】 最低賃金の全国一律化と中小企業の支援強化をすることで賛成。

【結果】 全員一致で採択

#### 2. 陳情3号 八十二銀行池田支店の再開のための取り組みに関する陳情

【意見】 町民の不安や窓口の必要性を八十二銀行に提言し店舗の再開を求めていく。

【結果】 全員一致で採択



# 主な議案の説明と 審査結果

6月定例会  
提出案件

○…賛成 ●…反対

区分	件名	審査結果	矢口結以	三枝三七子	山崎正治	大厩美秋	中山眞	矢口稔	大出美晴	和澤忠志	薄井孝彦	服部久子	横澤はま
5月臨時会	同意	監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	承認	令和5年度一般会計補正予算(第1号)について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6月定例会	承認	税条例等の一部を改正する条例の制定について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		令和4年度一般会計補正予算(第9号)について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		令和4年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		令和4年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		令和5年度一般会計補正予算(第2号)について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案	公共施設使用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		総合福祉センター設置条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		総合福祉センターの管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		令和5年度一般会計補正予算(第3号)について	可決	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
		令和5年度下水道事業会計補正予算(第1号)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	同意	監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
固定資産評価員の選任につき同意を求めることについて		同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
陳情	「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	八十二銀行池田支店の再開のための取り組みに関する陳情	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
発議	議会改革等推進特別委員会の設置について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	最低賃金法の改正と中小企業支援策の拡充を求める意見書について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※横澤議長は表決には加わりません。



# 10議員が町政を問う

質問者	質問事項
矢口 稔 議員	若者に職場体験（インターンシップ）の導入と推進は
中山 眞 議員	池田町の風土を活かした町おこしを
大厩 美秋 議員	屋根貸し事業の今後は
薄井 孝彦 議員	町の資源を活かし人呼び入れる施策を
服部 久子 議員	学校給食費無料化の時期はいつか
三枝三七子 議員	人口減少が止まらない池田町を住み良くする為の町民の声
山崎 正治 議員	今後の財政健全化への道筋は
和澤 忠志 議員	水田の5年水張りルールにおける町の対応は
大出 美晴 議員	農業政策のこれからの課題について
矢口 結以 議員	池田町認定こども園の現状



若者に職場体験（インターンシップ）の導入と推進は  
矢口 稔 議員

**問** 3月の有効求人倍率が1.5と町内企業でも人材不足が起きている。役場でも目標である92名の職員数を下回る89名とのこと。早期離職を防ぐためにも若者に職場体験（インターンシップ）を受け入れ、人材確保を推進すべきではないか。

**答** 人材の発掘や就職後のミスマッチを防ぐなどのメリットがあると考えられる。しかし、受け入れたときに、職員の負担や通常業務に支障をきたす場合もある。年度途中の採用についても有効な手段であるが、採用する人員に限りがあるためなど、当面は年度初めの雇用を考えている。他市町村との動向も参考にして、研究したい。

**問** 高校生への自転車ヘルメット購入補助を4月より自転車のヘルメット着用が努力義務化された。交通事故死亡無事故3000日を超えおり、高校生へのヘルメット購入補助や「ヘルメット着用推進の町宣言」など、町らしい取り組みを求めている。

**答** 購入補助は、当面は啓発を推進して、自主性を育んでまいりたい。宣言は

一つの施策として交通安全協会と相談して検討したい。

**人工知能「チャットGPT」の活用は**

**問** 国内の地方自治体でも導入に向けて議論が進んでいるところもある。県でもルール作りを進めているとのこと。町の対応は。

**答** まずはデジタル推進の枠組みで職員のレベルアップを実現しその後、検討があると考えている。早急な導入については、今のところ考えていない。

**問** 小中学校における人工知能の活用や運用指針は。

**答** 未知のもの故に、使いながら検討していくというのが現実的ではないかと考えている。しかしながら、大きな枠組みでの最低限のルール作りや共通理解は不可欠である。様々な機関を参考にしながら、現場教職員と方向性を探ってまいりたい。



4月から着用が努力義務化された「自転車ヘルメット」





なかやま  
中山 眞 議員

池田町の風土を活かした町おこしを

新年度予算基本方針から

**問** ゼロカーボン推進の進捗と事業者向け取り組み策は。

**答** 一例として、サントリーとのペットボトル水平リサイクル協定締結がある。町内事業者がそれぞれ意識を持って取り組まれていて敬意を表します。今後は連携を取って進めていきたい。

**問** オーガニック推進状況と、オーガニックビレッジ宣言の見通しは。

**答** 学校給食に取り入れたり、有機野菜等の販路拡大を図っていく。宣言は農業者、事業者、住民を巻き込んで、生産から消費まで一貫した取り組みが要件。地域の理解と協力を得ながら進めていく。

**問** ゼロカーボン、オーガニック事業者で横展開し、町の食育条例を加えた一体型オーガニックビレッジを構築する考えは。

**答** 提案の一体的取り組みには大いに共感する。宣言にふさわしい体制を構築していく。

**問** 町内ハーフ生産者が、高齢化が進む中で奮闘努力し、また「花とハーフの里づくり」に関わる多くの事業者が活躍して



おつか たかひと  
大塚美秋 議員

屋根貸し事業の今後は

**問** 発電事業者に池田小学校・池田保育園・会染小学校・高瀬中学校・やすらぎの郷の5カ所を屋根貸ししているが、経過と実績は。

**答** 再生可能エネルギーの普及拡大や行政財産の有効活用等を図ることを目的に令和2年度から20年契約で約930万円の収入となっている。

**問** 屋根貸し事業の展開で高瀬浄水園を視野に入れ町の考えは。

**答** 確かに「PPA事業」が主流になると考える。調査研究をする。

保育園エアコン未設置室の今後は

**問** 両保育園のエアコン未設置室への導入が進行しない課題は。

**答** 会染保育園はキュービクルの増設が必要であり多額の経費がかかるため検討したい。池田保育園は未設置室が空き部屋であり、必要に応じ設置する。

**問** 未設置室の環境改善について対応をどう考えているか。

**答** デンソーエアクール様からスポットクーラーを寄贈していただくことに



うすいたかひこ  
薄井孝彦 議員

町の資源を活かし人を呼び入れる施策を

**問** 北アルプスと田園風景の美しさは町の大きな資源である。これを活かして町に人を呼び入れる施策として、町ホームページのトップ画面に町PR動画配置を。

**答** 町DX推進チームのなかで十分に検討していく。

**問** レンタサイクルの充実を（前年度利用台数：10台）。また、町自転車推進計画の策定を。

**答** レンタサイクルは関係者で協議し充実を図る。町自転車推進計画は年度内に形にできるよう進める。

**問** ハーフ園も町の大きな資源である。足湯を休憩所とし、ハーフのことが分かる看板設置を。また、ハーフ園について意見聞く場の設定を。

**答** 看板設置は補正予算を要求するなかで検討する。意見を聞く場は年度内に設定できればと考えている。

**問** 企業版ふるさと納税を活用し、ハーフ園のガラス温室などの施設整備を。

**答** ハーフ園の施設整備は慎重に考えなければならぬ。企業版ふるさと納税は目的を明確にして積極的に取り組む。



里山整備に尽力する住民



いる。町のこれからの取り組み姿勢は。

**答** 町内でたくさん民間事業者が取り組まれていることに感謝している。

今後はハーブガーデン周辺施設の充実を図りながら、内外に情報発信をしていく。

**風土を活かした町おこしを**

**問** 風光明媚な景観の中で、オーガニックやゼロカーボン、ハーブの里を始め、森の中で展開する自然体験型観光施設、独自の生息小動物を研究している多くのグループ。自然環境に溶け込む池田町ならではの特徴である。行政、事業者、観光協会、地域住民等で横断的な一体型池田町ブランドを築いていく考えは。

**答** 数多くのグループや町民が活躍しており、提案の要素を活かすべく、環境を整え連携を取りながら、町全体のブランド化を図っていききたい。

なった。効果の確認を行い対応したい。

**問** 真夏日、猛暑日が増加する中、保育士の方々も園児の健康管理にご苦労されているが今後の熱中症対策は。

**答** 屋内では現状のエアコンを上手に利用し普段の保育を工夫し早め早めの対応をしたい。屋外では水を有効利用してミストシャワーも検討したい。

**問** 今年度、会染保育園の方向性を決定するわけだが、具体的にいつか。

**答** アンケートや説明会で意見は集まった。6月末から7月初旬にはお話ししたい。

**商工事業所駐車場の案内看板設置に助成を**

**問** 駐車場および案内看板の新設更新に助成を提案する。考えは。

**答** 商工事業者の既存店舗の改修や新規出店に対し、補助金交付を行う「商業振興対策事業補助金」制度が対象となるように研究したい。まずは事前に振興課商工観光係にご相談をお願いします。



屋根貸し事業(PPA事業)が有効と考える高瀬浄水園



**町・社口原の農業振興策は**

**問** 町農業振興協議会の中間答申では本年度、農業法人を立ち上げることになっているが、進捗状況は。

**答** 法人の担い手は探しているが未定である。また、農地集積も困難な状況。

**問** 再生可能な遊休農地(4100㎡)を町のホームページで紹介し、町外から耕作者を呼び込む取り組みを。

**答** 来年度から実施する方向で研究する。

**問** 町内の方が社口原での※環境再生型農業(オーガニックガーデン構想)を提案された。町長の考えは。

※土壌に有機物を増やすことでCO<sub>2</sub>を貯留し、自然環境の回復に繋げる農法

**答** 慎重に研究していく。

**問** 3月議会で、「社口原でガーデンハックルベリーなどの試験栽培をし、適性をみると」回答した。進捗状況は。

**答** 町は農地の利用権者と、ソバ栽培と農地保全を行うことで合意しており、試験栽培は予定していない。



町観光協会(二丁目)の前に設置されたレンタサイクルのお誘い看板





服部久子 議員

学校給食費無料化の時期はいつか

**問** 昨年12月議会で町長は、「学校給食費無料化の時期及び負担割合は検討中」と回答した。その後の町の方針を聞く。現在検討中である。

**答** 財源は、令和6年であつみ病院建設補助金3000万円が終了するが、どうか。学校給食を共同実施している松川村は、無料化について前向きだが、町の考えは。今後の検討課題とする。財源についても今後検討課題とする。

3歳未満児の保育料軽減を

**問** 池田町の3歳未満児の保育料は近隣の市町村に比べ高額である。3階層の保育料は、月額17000円で松川村の2倍である。月3000円減額しても3歳未満児保育人数は28人なので、町は大きな負担ではないと考えるが。

**答** 子育て世代を取り巻く環境が大きく変化しており、研究すべき時期と考え方向付けをしていきたいが、当面無償化する考えはない。

**問** 3歳未満児の待機児童が出ているが、保育士不足か。待遇改善が必要では。



三枝三七子 議員

人口減少が止まらない池田町を住み良くする為の町民の声

**問** 会染保育園問題は大人の責任ではないのか？ここ十年決断せずに来たことで建物の老朽化設備の不備などの影響があり、子どもたちに影響が出ていることを把握しているか？

**答** そういった報告は受けていない。また3クラス合同で午睡させたのは労働環境改善のため。エアコンがあつてもクラスターは防げない。熱中症は水分不足で体調を壊したただけで熱中症ではない。今年保育の仕方も工夫して過ごさせるので大丈夫である。

**問** 池田町の保育士の給料は全国平均よりかなり安い設定だ。改善しないのか？子育て世代には深刻な現実問題だ。専門に検討する委員会などを設置したい。

**答** 今のところ考えていない。現状分析をしている。

**問** 八十二銀行撤退後の3台目の自動支払機設置候補場所などを銀行側と相談しているのか。町民の意見を取り込むのか。

**答** 3月には円卓会議小委員会を開いた。候補場所については商工事業者対象にアンケートをとるが、町民にはとる予定はない。



山崎正治 議員

今後の財政健全化への道筋は

**問** 新たな行財政改革推進委員会を立ち上げる考えがあるか。

**答** 答申の内容が多岐にわたり、項目も多いことから総合計画とは別の場を設けて検証を行いたいと考えている。具体的には「池田町行財政改革推進委員会」一条例に則った形式にしていく。

**問** 町として、行財政改革プランを作成する考えがあるか。

**答** 行財政改革プランについては町からの諮問の中に含まれており、答申を基にプランの作成をする計画である。

**問** 今後財政健全化のロードマップの評価検証は、誰がどのように行っていくのか。

**答** 評価検証については、条例にあるように基本的には、行財政改革推進委員会によって検証して頂く予定としている。

斬新な少子化対策で持続可能な池田町の創出を

**問** 少子化対策子育て支援先進地（岡山県奈義町）への視察研修を。

**答** 行財政改革推進委員会でもご提案頂きましたので、奈義町へ依頼し8月に

**答** 年度途中の入園希望に対し、クラス増設ができない状況。今年度から派遣会社から保育士2名雇用した。保育士不足は総合的に解決の道を探っていく。

**高齢者の足の確保を**

**問** 高齢者の足の確保は、現役世代も将来必要に迫られ、すべての町民にかかわる課題である。デマンド交通について町の方針を聞く。

**答** 秋までに住民アンケートを実施し、ニーズの把握をし、情報を共有しながらできるだけ早い期間に結論を出せるよう検討していく。

**移動投票所の実施を**

**問** 今回の町議会選挙は非常に低い投票率だった。交流センターや福祉センター、高校、山間地域などに移動投票所を設置し、高齢者や現役世代が投票しやすい環境を求めるが。

**答** 二重投票を防ぐため、専用ネットワーク回線による選挙人名簿対照システムの導入が必要となり、研究していく。



移動投票車



**問** 八十二銀行は企業としてとらえるあまりに損失が大きい。現在、町で操業中の事業者に対して町の姿勢を内外に示さないか？

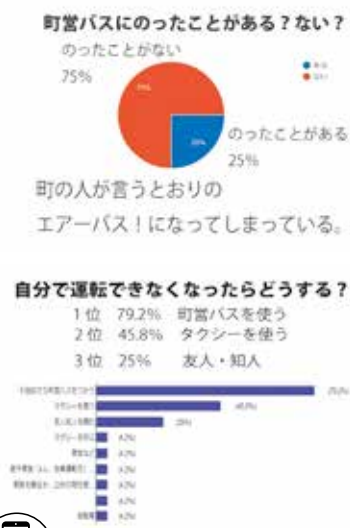
**答** 今まで通りの指定金融機関であるから心配はない。

**問** デマンドバスについての考えは。現在の町内周回バスがエアバスと言われている。町民の利用率はどれくらいか？

**答** 町民の利用人数は8900人。安曇野市と人口比的に考えると問題ない。

**問** 先日、池工の生徒のバス利用人数と通学日数を確認。大多数が高校生だ。町民は使ったことがない人が75%にもなる。デマンド交通は今国交省から公募制で実証実験が可能だ。検討委員会が必要だが？

**答** 今後、今の事業者とも相談して検討していきたいと考える。



視察研修に担当者と行く事になっている。

**問** 池田町の子育て支援の現状と課題は。

**答** 課題は町内の子育て支援サービスが体系的に整備されていない。複数の支援者との確かな方針を共有する方法の確立等がある。

**問** 来年度から学校給食費を無償化すべきと考えるが。

**答** 時期や負担割合については、検討中である。

**問** 多世代に渡る町民の意見を町政に反映するためのタウンミーティングや行政懇談会の開催について現状と課題は。

**答** 町では、懇談会は広く町政に対し意見を聴き、課題ごとの内容で開催したいと考えている。

**問** 子ども議会の定期的な開催を望むが。

**答** 子ども議会という形式ではなく、子どもたちの主体的な学習や取り組みの中でだされた考えを聞くことが望ましいと考える。





地域おこし協力隊の実習内容について

和澤忠志 議員

地域おこし協力隊の実習内容は、

答

町内農家の圃場での園芸品目の実習を始め、農業機械の研修、資格取得等を行っている。今後は各種研修会の受講や簿記の知識の取得などを予定している。2年目以降は具体的な退任後の就農を見据えて育成していく考えである。

問

社口原の今後の取り組みは。

答

令和5年度はそばの耕作により池田町ファームと調整を図り保全している。令和6年以降の農地利用は、将来に渡り効果的な農地利用が可能な耕作者確保に努めて行く。

問

5年水張りルールについて、農家への影響が出るのか。

答

5年水張りルールについては、令和4年度から8年度までの間に水稲作付けのない圃場には令和9年度から「水田活用の直接支払交付金」が受給できなくなるほか、農業再生協議会による「産地交付金」も受給できなくなる。ただし、5年間に水稲の作付けがない場合でもこの期間内に1ヶ月以上水田に水を張る「たんすい管



水田の5年水張りルールにおける町の対応は

大出美晴 議員

問

令和4年度から5年間に1回は水稲作付あるいはそれに相当する水張りをしなければいけないと聞くが、町の対応は。

答

5年水張りルールは令和4年度から8年度の間、水稲作付がない圃場は、水田活用の直接支払交付金の対象外とする制度である。但しこの間に作付けがない場合でも、1ヶ月以上の水張りがあればよいとする例外的措置がある。この場合圃場の確認作業が必要になる。その方法は今後の課題である。

問

水田活用の直接支払交付金の対象になる農家や団体への影響は。

答

影響としては直接支払交付金や産地交付金が受給できなくなる。対応策は畑地化促進事業による助成金を活用し畑地化すると、以降直接支払交付金は受けられないが、本年度であれば10a当たり14万円または17万5千円の助成が受けられる。この制度を活用しながら交付金の対象となる水田の明確化を進める。

問

このルールは米作中心から他の高収益作物に転換するための方策と考えるが、町はどういう方向で農業政策を考えるのか。

答

稲作中心というスタイルは変わらないと思う。しかし収益の上がる農業形態が必要と考える。本年度から始まる地域計画



池田町認定こども園の現状

矢口結以 議員

問

令和5年1月に厚労省より、認定こども園などにおける使用済みオムツの処分について、園での処分を行うことを推奨するという通達がなされた。使用済みオムツの持ち帰りがなくなるとは、保護者にとっては大きな負担軽減になるが、池田町のみ未だに保護者による持ち帰りが義務づけられている現状である。どのように順次現場に生かしていくのか。

答

いろいろ課題はあるが、町で処理する方向で、おむつの処理容器や置き場所などができ次第実施していく。

問

現在、産前産後のご家庭に対し、池田町が示している保育が必要な事由としては、産前3か月、産後約2か月と規定されている。核家族化が進み、近くに頼れる人がいない家庭は特に受け皿が必要だと思うが、町としてどのように取り組んでいくのか。

答

現在の保育を必要とする事由は、産前3ヶ月産後8週間を経過する翌日の属する月の末までだが、他市町村ではもっと長くしているところが増えており、保護者からは延長してほしいという希望があるのは承知している。しかしお母さんが



機械化が進む加工トマト畑



理」を行い、連作障害が発生していなければ引き続き交付対象するという例外的な処置もある。また、5年に1度水を張れば終わりではなく、その後の5年間も再度水を張る必要がある。

**問**

5年水張りについての町の取り組みは。

**答**

国は「畑地化促進事業」を制度化した。これは水田を畑地化して高収益作物等に取り組む農業者が助成金を受けられる制度である。この助成金については次年度に向け農業者に周知したり、要望調査を実施していく。

**問**

職員駐車場の見直しについて。

基本的に役場庁舎の駐車場については有料とする方向で意向調査を行っている。

の作成段階で、多くの農業者の声を聴き、将来の方向性を考える。

**鳥獣被害について**

**問**

鳥獣被害は、ここに来てさらに多くなっているように感じる。町の問題として、現在の対応とこれからについて聞く。

**答**

鳥獣被害対策は侵入させないこと、数を減らすことの2つである。この視点から対策として、県のモデル事業を導入し電気柵を中鶏地区に設置した。またサル対策としてGPS首輪による遠隔測定、農業委員会による農地パトロール、誘引するえさの除去の啓発活動等を行っている。今後の対応として、サル捕獲の強化、鳥獣の処理施設設置、誘引するえさの除去等の継続的な啓発活動を行い、地域全体の課題として今後も取り組んでいく。

**会染西部ほ場非農用地の除草について**

**問**

非農用地はどのような管理か、除草をしないと景観も悪いし鳥獣の住家になりかねない。何れ作物への影響が出ることが心配される。町の考えを聞く。

**答**

非農用地は、ほ場整備工事関係の資材置き場、また建設事務所の根固めブロックの製作および仮置き場として令和8年まで使用予定。この間、工事施工業者が除草する。それ以外の区域は町で除草を行う。ほ場整備事業及びブロック製作が終了すると、非農用地工事着手まで町で除草する。



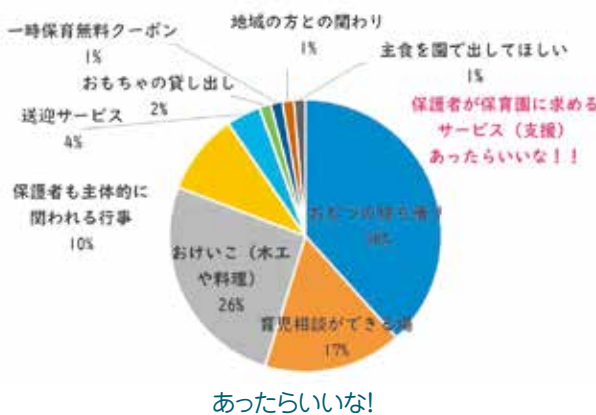
家にいて上の子とゆっくり過ごす良い機会でもあるため、必要ならば一時保育の利用が適正であると考えます。

**問**

現在は保育園に相談窓口はなく、多世代相談センターに多くの相談が寄せられている状況であるが、町や教育委員会との連携において、子ども課の設置も含め、この問題を早く解決すべきと思うが。

**答**

令和2年度より相談窓口専門部署として、全ての年代の方々を対象に多世代相談センターを創設した。相談があった場合は、関係部署に繋ぎ対応している。保育園に相談があった場合でも、園から多世代相談センターに連絡し、対応していく体制になっている。



## これからの議会報のご提案

新しい議会構成になり、関心の持たれる議  
会づくりを目指して、議会改革等推進特別委  
員会が立ち上がりました。議会報編集委員メ  
ンバーも入れ替わり、同じ視点から、町民の  
皆様の興味の持たれる特集等ご要望に応えて  
いきたいと思えます。これからの2年間どう  
かよろしく願います。

新しい委員会メンバーで検討会を開きまし  
た。読みやすさ、分かりやすさをテーマに、  
今後は、一般質問や討論内容だけでなく、議  
会定例会以外での議員個人活動の実態や素顔  
の見える内容のシリーズも検討しています。  
議員活動は3か月ごとの議会定例会だけでは  
ありません。閉会中の各委員会活動や議員個  
人の報告会、地域住民との意見交換会、調査  
活動など住民とふれあう中で行政・議会への  
要望・陳情・提案などの情報を収集する。そ  
れを協議の場に生かしていかなければなりま  
せん。それが住民参加の議会の姿だと思いま  
す。本会議定例会の報告中心の内容を少しす  
つ変えていきたいと思えます。

また、財政健全化や農業・教育課題、自然・  
観光や風土等の特集や、保小中の子どもから  
大人まで全世代の活躍する姿を掲載していけ  
たらと思っています。今回は間に合いません  
でしたが、次号以降は住民の皆さんの出演場  
面も増やしていきたいと思えます。  
皆様のご意見をぜひお聞かせください。

中山 眞

### 議会報モニターについて

多くの町民の皆様のご意見  
をお聞きしたいと思えます。  
どなたでも参加できます。

内容は、議会報の各ページ  
ごとでも全体に関わるご提案  
でも構いません。もっと読み  
たいと思える内容などの屈託  
ないご意見をお寄せいただけ  
ればと思います。あくまで議  
会報に関する内容であり、議  
員個人や議会に対する要望等  
はこの編集委員会では取り上  
げられませんのでご了承ください。

送付方法は、下記  
のメールアドレスか  
FAXで。無記名でも  
構いませんが、こちら  
からの返信などはでき  
ませんのでご容赦願  
います。どこかのタイミ  
ングで皆様のご提案の  
特集も組みたいと思  
います。



〈E-mail〉 [gikai@town.ikedanagano.jp](mailto:gikai@town.ikedanagano.jp)  
〈F A X〉 0261-62-9529

### 議会情報

議会中継は傍聴席、あ  
づみ野ケーブルテレビ、  
YouTube等どなたで  
も傍聴、閲覧でき、また役場  
ロビーと交流センターかえで  
にてテレビ放映していま  
す。議員全員の一般質問の詳  
細資料もお配りしています。

本会議場だけでなく、定例  
会期間中行われる予算決算特  
別委員会（3階協議会室）で  
の実際の審議内容も傍聴でき  
ます。特に3月議会での予算  
審査は皆さんの関心も高いと  
思います。池田町の1年間で  
ほぼ決まります。

住民の皆さんと議会の意見  
交換会も予定しており、自治  
会長さんにご案内していま  
す。他にも各グループ、団体  
等との意見交換会も計画して  
います。問い合わせは下記ま  
でお願います。

意見交換会の全貌と詳細は  
次号掲載予定です。



議会報編集特別委員会  
委員長 中山 眞  
副委員長 大厩 美秋  
委員 矢口 結以  
山崎 正治  
大出 美晴  
横澤 はま

次回議会日より発行は令和5年10月25日(水)を予定しています。ぜひ、御覧ください。